

西國立志編

原名  
自助論

第七冊

9  
3440  
7





自助論第九編自序

或謂余曰。西國之事理。大概盡。于是書。余曰。否。此  
 不過一人一家之書耳。若以此為盡其概畧。則大謬  
 且與余譯之。意甚相徑庭矣。夫天下之事理。日出  
 而不窮。古人之所是。而今人非之者有矣。今人之所  
 是。而後人非之者有矣。今人之所不言。而今人  
 言之者有矣。今人之所不言。而後人言之者有矣。今人  
 者乎。天下盡以為非。而一人獨是之。在當時。則受縲  
 絏之辱。在後世。則得泰斗之名。如加利列富者有矣。  
 天下之同論。豈必是。而一人之異見。豈必非乎。天下

自見言...  
之所未言而一人獨言之在當時則見戮為罪人在  
後世則見尊為聖人如瑣格刺底者有矣天下通行  
之說豈必是而一人創始之論豈必非乎是故縱舉  
宇宙間千百之意見議論而猶未足以盡天下之事  
理况此區區鬼國冊何足以窺其萬一乎且余所以  
譯是書欲使人進而習讀西書謙虛其心容受新見  
異說務集衆人之智識而不妄執一己以論斷也乃  
不然而讀此隔鞞搔痒之譯書遽以為盡其概畧豈  
予本心哉或又曰是書所說合於孔子之旨故可取  
余曰然則子豈謂孔子之所不言則概不足取乎此

與孔子之意悖矣不曰子絕四毋意毋必毋固毋我  
乎不曰發憤忘食樂以忘憂不知老之將至乎使孔  
子而生於今日則其務聽納新見異說者果何如也  
若死讀孔子之書留滯而不化以此規天下之事理  
一言不合駭以為怪如此則好學如不及之意後人  
竟無善學之者而先聖在天之靈何由安慰乎夫學  
問之事貴乎集衆異以備思察濯舊見以冀新得譬  
如貯書若子擁萬卷而同皆一書也則奚貴于多譬  
如食大饗郇厨侯鯖五味八珍衆異并備然後可於  
口不然而食前方丈所陳唯一種物則其同也豈不

可厭乎。掛眼鏡之紅色者而觀物。森羅萬象莫不紅者。掛碧色者則乾坤一碧。掛黃色者則宇宙皆黃。若先執一己之見以聽他人之論。則其所謂同亦非其真也。舜好察邇言。舍己從人。孔子問禮於老聃。問樂於萇。弘聖人之好學。汲々不倦。虛以受人者如此。豈若後人之先入為主。好立異同。而妄相是非哉。如是書子特宜收為萬卷中之一部可也。以此自足不可也。以此自是大不可也。或以此律他人之議論。更大不可也。天下之事理。浩如巨海。豈得以升斗之量。概之哉。適第九編刻成書以為序。

自助論第七冊目錄

第九編 職事ヲ務ムル人ヲ論ズ

- ① 事務ノ境界狭小ナラズ
- ② 世俗ノ謬說并ニ下劣ナル少年
- ③ 職事ヲ務メ兼テ文學ニ名ヲ得タル人ヲ舉グ
- ④ 現今生存スル人ノ例ヲ舉グ
- ⑤ 三物ノ論并ニ勞苦快樂
- ⑥ 墨爾畔ノ書
- ⑦ 瑣小ノ本錢
- ⑧ 工匠ノ美談
- ⑨ 勞苦ナケレバ希望ナシ
- ⑩ 事ノ失敗必スソノ由アリ



- ① 妄ニ不幸ト稱スル世人ノ愚惑并ニ戎孫ノ名言
- ② 話聖東意爾平吠狗ノ喩
- ③ 五箇ノ性能并ニ小事ノ忽セニスベカラザル事
- ④ 精細ノ切要ナル事
- ⑤ 福格斯瑣事ト雖モ精細ニ心ヲ用ヒシ事
- ⑥ 順便ノ方法
- ⑦ 法國一相臣ノ話
- ⑧ 懶惰ナル郷紳ノ話
- ⑨ ス格的敏速ノ益ヲ論ズル書
- ⑩ 光陰ハ産業ナリ
- ⑪ 四半時ノ光陰
- ⑫ 定期ヲ愆ザルノ徳

- ⑬ 事務ヲ辦理スル人ニ非レバ三軍ノ將トナリガタシ
- ⑭ 拿波崙軍中ニ在リ細務ヲ辦理セシ事
- ⑮ 拿波崙ノ文書
- ⑯ 空林登詳密ニ事務ヲ辦理セシ事
- ⑰ 空林登正直ニシテ借財ヲ懼レシ事
- ⑱ 端正信實ノ貴ブベキ事
- ⑲ 商賈ノ端正信實ナルベキ事
- ⑳ 正經ナラザルノ利ハ受用スルヲ能ハス
- ㉑ 品行ハ一種ノ財寶ナリ
- ㉒ 大關罷克禮ノ事

自明論第七冊目錄  
一、自明論  
二、自明論  
三、自明論  
四、自明論  
五、自明論  
六、自明論  
七、自明論  
八、自明論  
九、自明論  
十、自明論  
十一、自明論  
十二、自明論  
十三、自明論  
十四、自明論  
十五、自明論  
十六、自明論  
十七、自明論  
十八、自明論  
十九、自明論  
二十、自明論

斯邁爾斯

自助論 一名西國立志編

第九編

職事ヲ務ムル人ヲ論ズ

所羅門ノ箴言ニ曰。汝彼ノ事務ヲ勤勉スル人ヲ見ズ

ヤ。彼國王ノ前ニ立ッヲ得ベシ。

窩蘊蒂爾僂曰。事務ノ中ニ生長セザル人ハ世間ノ最

モ下劣ナル人ナリ。

○事務ノ境界狭小ナラス

哈似理士ソノ著セル文ノ中ニ事務ヲ勤ムル人ヲ商賈ノ

度量編小ニシテ私利ヲ謀ルモノニ喩ヘタリ。コノ論大ニ

理ニ悖レリ。何ニトナレバ。獨リ事務ヲ勤ムル人ノミニア

ラズ。學術ノ人。文藝ノ人。立法ノ人ト雖。凡ソノ心編小ナル

モノアリ。マタ事務ヲ勤ムル人ニ寛弘ハ心廣大ノ量アル

モハアリ。商賈ト雖ヒ。大臣ノ精神アリテ。邦國ヲ念フモハ  
 アリ。サレバ。一概ニ論ズベカラズ。○重大ノ事務ニ任ズル  
 人ハ。聰明衆ニ拔キ。緊急ノ事ニ臨デ。速ニコレニ應ズルヲ  
 要ス。衆人ニ事務ヲ分配スルノオアルヲ要ス。人情世故ニ  
 通ズルノ識アルヲ要ス。常ニ自ラソノ身ヲ修ムルヲ要  
 ス。實事ニ於テ。練熟スルヲ要ス。コレヲ以テ觀ルトキハ。  
 事務ノ境界。決シテ狭小ナラズシテ。狭小ノ人ハ。決シテ事  
 務ニ應ジガタキヲ知ベシ。黒爾普士オモヘラク。事務ヲ擔  
 當シテ善クコレヲ爲ス人ハ。多ク世ニ出ズ。詩人ノ大家ノ  
 少ナキガ如ク。傳道ノ聖徒。及ビマルテール傳道ノ爲ニヨリ  
 死スル人モ稀ナリト云リ。マタ事務ハ人ヲ造リ成スト云ル諺アリ。  
 痛快ニシテ切當ナリトイフベシ。

二 世俗ノ謬說并ニ下劣ナル少年

昔ヨリ謬說世ニ行レテ。往々人才モヘラク。文學ノオアル  
 モノハ。事務ニ任ズルニ宜カラズ。事務ニ任ズルモノハ。文  
 學ヲ修ルニ宜カラズト。コレニ由テ。俗務ヲ嫌ヒ。賤業ヲ耻  
 ルモノアリ。大ナル惑ナリ。近年一少年人ト生テ雜貨商ト  
 爲ルヲ耻テ自殺スルモノアリトカヤ。我ヨリコレヲ觀レ  
 バ。コレソノ心卑劣ノ甚シク。雜貨商トナルコトモ能ハザル  
 ナリ。豈ニ憫笑スベカラズヤ。蓋シ職業ハ人ヲシテ貴カラ  
 シムルコト能ハズ。又人ヲシテ賤シカラシムルコト能ハズ。人  
 コソハ。職業ヲシテ高カラシメ。マタ卑カラシムベケレコ  
 レヲ以テ職業ノ貴賤ハ。人品ノ高下ニ關係セザルコト知  
 ベシ。凡ソ職業ハ。心ヲ勞スルト。手ヲ勞スルトヲ論ゼズ。コ

レヲ以テ正經ノ利ヲ得ルコトハ真ニ尊ブベキコトナリ。手指  
ハ汚穢ニ染トモ心ノ純潔ナルニ害ナシ。物質ノ穢惡ナル  
ハ人ヲ染汚セズ。言行ノ穢惡ナルコト人ヲ醜穢ニナスベ  
ケレ。コノ故ニ饕餮ノ惡ムベキハ糞土ヨリモ甚シク。惡習  
ノ嫌フベキハ鏽錆ヨリモ甚シ。

(三) 職事ヲ務メ兼テ文學ニ名ヲ得タル人ヲ舉グ  
大人豪傑ハ老實ニ職業ヲ務メテ生産ヲ營ムコトヲ嫌ハズ。  
シカシテソノ間ヲ以テ高尚ナル事ニ心ヲ用ルコトナリ。サ  
レバ希臘七聖人ノ冠首ナル韃理斯七聖人ノ一ナル瑣論  
算學ノ大家海百拉の斯コノ三人ハ皆商賈ナリ。普拉土ハ  
ソノ聰明絶倫ナルヲ以テ神聖ト稱セラル。人ナリシガ  
埃及ニ行旅セシ時油ヲ賣リソノ利ヲ以テ路銀ニ充リ荷

蘭ノ理學家斯畢諾薩ハソノ學問ニ從事スル間。玻璃ヲ磨  
クヲ以テ生計ヲ做リ。本草ノ大家林那斯ハ皮ヲ打チ鞋ヲ  
作ル閑暇ヲ以テソノ學ヲ治シト云リ。舌克斯畢ハ戲場ノ  
司長ニシテ頗ル自ラソノ俗務ヲ料理スルコトニ誇シガソ  
ノ歌曲ヲ作ルコトハ絶テ自負セザリシトナリ。英國歌詩ノ  
父ト稱セラル。朝色ハ始歩兵ニシテ後ニ稅館ノ官長及  
ビ王家ニ屬スル山林田園ノ監督トナリ。ミナ功效ヲ顯ハ  
セリ。詩人斯本色始ハ愛蘭欽差大臣ノ書記トナリ。後ニ哥  
克ノ知府トナリ。皆コト職務ヲ辦ジ。吏才アリト稱セラレ  
タリ。詩人彌爾敦始ハ郷塾師ナリシガ。英國民政ノ時公會  
院ノ書記トナリ。政事ニ與カルソノ簡牘今日ニ存スルモ  
ノ多クアリ。コレソノ職務ニ勤勞セシ明證ナリ。牛董ハ貸



幣局ノ大吏トナリテ。一千六百九十四年元禄新ニ錢ヲ鑄ル時。親ヲコレヲ監督セリ。詩人古巴ハ自ラ職務ヲ作ナノ。精密慎詳ナルニ矜チレリ。窩圖窩士ウラトウ斯格スグ的亦モニ大詩人ニシテ。職事ヲ勉ムル人ナリ。○大關オホセキ力リ加德カドハ賣買ノヲヲ經紀スル人ニテ。ソノ事務ニ忙シキ間ニソノ好ムトコロノ邦國經濟學ニ從事シ。大ニ發明スル所アルヲ得タリ。力加德ハ智算アル賣買ノ商人ト深奥ナル理學家トヲ兼ニ合セテ。一人トナセルモハナリ。倍禮ベイレハ有名ノ天學者ナリシガ。マタ賣買ノヲヲ經紀スル人ナリ。製煉家亞爾連アルレンハ絹絲ヲ製造スル工人ナリシナリ。

四 現今生存スル人ノ例ヲ舉グ  
今世ノ人ニテ。心智ヲ學問ニ傾注シ。兼テ才能ヲ事業ニ顯

ハスモ。ノ。マタ少カラス。額羅グロ的ハ希臘ギリヤノ史ヲ著ハシ。一世ニ稱譽セラル。然ニソノ身ハ倫敦ノ銀行商ナリ。當今政學ノ名家ナル戎ゴ斯ス丟ト亞ア的彌爾ミルハ。始メ東印度公司ノ書記トナリ。後ニソノ文書ヲ考察スルヲ司ツカドリシガ。甚ダ同僚ニ嘆羨敬重セラレタリ。コレソノ學識ノ高ニ由ルニ非ズ。心カヲ盡シテ職務ヲ治メ。旁人ノ儀型テホシトナリシニ由リト云。

五 三物ノ論。并ニ勞苦快樂  
職務ヲ做シテ成效ヲ得ルノ道。マタ專心勉力ニ在リ。往昔希臘人ノ語ニ。何ノ學業ヲ論ゼズ。能者トナランヲ欲セハ三物アルベキヲ要ス。一ニ資質。二ニ學問。三ニ實事上ノ練習ナリト云リ。事務ニ擔當スル人ハ。就中實事ハ練習ヲ勉ムルヲコソ。功績ヲ成ベキ第一ハ要秘ヒソカナレ。人或ハ正道ニ

\* Melbourne.

由スレテ偶然ノ幸中ヲ求ムルモノアリ然レカクノ如キ  
 好造化ハ賭博ニ由リ贏得タル金ト同シク特ニ人ヲシテ  
 廢滅ノ道ニ赴カシムルハ倍根常ニ曰ク事務ヲ做テハ  
 道路ヲ行ニ喻スベシ最モ近キ道ハ最モ蕪穢ナルモハナ  
 取ザルヲ得ズトイヘリ蓋シ旅程ヲ行ニ時日ヲ費シ  
 勞苦ヲ經ル愈々多クレバソノ中ヨリシテ生スル快樂愈  
 々眞實ナルベシタトヒ下賤ナル辛苦ノ職業タリトモ毎  
 日ソノ定課ヲ做シ完シタランニハソノ他ノ時限ハ盡ク  
 シナ甜美ナルヲ覺ユベキナリ  
 少年ノ人宜シク夙ニ自己ノ勢力ニ依頼シテ一生ノ福祉  
 六墨爾畔ノ書

ヲ造ルベク他人ノ恩顧扶助ヲ恃ムベカラザルヲ知ル  
 ベキナリ勞爾德戎拉設爾嘗テ詩人謨列ノ子ノ爲ニ書ヲ  
 勞爾德墨爾畔ニ贈リ食糧ヲ與ヘンコヲ請ケレバ墨爾畔  
 コレニ答ヘテ曰ク我速ニ足下ノ需ルトコロニ應ズベキ  
 ナレドモレカセザルモノハ蓋シ由アリ我思ニ人ハ自己  
 ノ力ニテ何事ニテモ成得ラルベシ此理至テ明白ナリ少  
 年ノ人ニ少許ノ食糧ヲ給スルハ甚ダ謂ナキコナリカク  
 シタランニハ彼實ニ具ル本領ヨリモ自ラコレヲ大ナリ  
 ト思ヒ發憤自勉ノ功ヲ怠タルベシ然トキハ彼ノ損害ト  
 ナルコトコレヨリ甚キハナレ抑モ少年ニ向テハタ言ベ  
 シ汝ハ汝自ラ一身ヲ立ル方法ヲ造リ出スベシ汝ノ餓死  
 スルト餓死セザルトハ汝ノ自己發憤勉強スルト否ザル

トニ關係スルナリトコレヨリ外ノ言語ヲバ聞シムベカ  
ラスト答ヘシトナリ

七 瑣小ノ本錢

人生ノ道路甚ダ容易ニ行得ラルハ却テ身ヲ不  
幸トナルコナリ辛苦シテ賤工ヲ爲レ艱難シテ衣食ヲ得  
ルハ百事具足シ枕ヲ高シテ眠ルニ比スレバ更ニ幸アリ  
ト云ベシ蓋シ甚ダ瑣小ナル本錢ヲ以テ生涯ヲ發軔ヲ爲  
コハツノ終身利達ノ爲ニ緊要ノ具トナリ大ニ人ヲシテ  
勸勵シ勉強ヒシムルコナリサレバ或人嘗テ有名ノ法司  
ニ向ヒ狀師トナリテ功效ヲ顯ハスニハ何ナル事ヲカ必  
要トナスベキト問ケレバ法司コタヘテ或ハ大才ニ由テ  
得或ハ門地ニ由テ得或ハ天幸ニ由テ得ルモノアリ然レ

一時令ノ銀錢ナクシテコノ業ヲ始メタルニ由テ利達スル  
コヲ得ルモノ最モ多シトイヘリ

八 工匠ノ美談

近コ口絶技ナル一ノ工匠アリツノ人ムカシク學習  
ノ功ヲ積ミ東方ノ古蹟アル諸國ニ遊ビ後ツノ家業ヲ始  
メント欲シ英國ニ歸リシ時コノ工匠思ヒシハ何ナル工  
務ニテモ人ヨリ托セラレハランヲバコレヲ承當スベシ  
トサレバ家屋ヲ壞ルカ如キ工匠ノ業ニ於テ最モ賤シク  
最モ薄利ナルモノト雖モ嫌ハズシテコレヲ爲セリ嘗テ  
七月ノ熱天ニ屋脊ニ騎シ家屋ヲ崩ス工務ヲナセル折シ  
モ一友人其處ヲ通過シテコレヲ見ケレバコノ工匠手ヲ  
以テ满面ノ汗ヲ拭ヒナガラコレコソ希臘ヲ周行セシ人

適<sup>タ</sup>ヘル工務ナレト言<sup>ヒ</sup>ケリ然<sup>レ</sup>ドモカクノ如<sup>ク</sup>キ事ヲ蕪<sup>カ</sup>シ  
ゼ<sup>シ</sup>テ心ヲ盡<sup>シ</sup>テナセシユヘ次第ニソノ技能顯<sup>ハ</sup>レ  
後ニハ貴重ナル匠事ヲ他人ヨリ托<sup>セ</sup>ラレ厚<sup>ク</sup>値<sup>ヲ</sup>受<sup>ケ</sup>テ良  
匠ノ名ヲ得ルニ至<sup>レ</sup>リ

九 勞苦ナレバ希望ナシ

人民各箇ノ次第ニ上進スルト邦國一體ノ開化文明ニナ  
レルトコノ二者ノ根源ヲ尋ルニ勞苦ノ字ニ歸<sup>セ</sup>リ故ニ  
勞苦ハ人生ニ於テ必要ニシテ少<sup>ク</sup>ベカラザルモノナリ蓋  
シ人後來ノ希望ハ勞苦スル中ニアリ勞苦ナクバ希望  
ナシ故ニ人ノ憂愁ハ心ハ勞苦シテ爲<sup>ス</sup>ベキ事ナキヨリ甚  
シキハナシ以太利有名ノ大將ス比諾拉嘗テ訶<sup>ハ</sup>來<sup>ス</sup>未<sup>ダ</sup>爾  
ニ問<sup>フ</sup>テ何<sup>ニ</sup>由<sup>テ</sup>君ハ同胞ハ死<sup>シ</sup>玉<sup>フ</sup>ヤト言<sup>ヒ</sup>ケレバ訶<sup>ハ</sup>來<sup>ス</sup>

\*Lamartine.

士<sup>ス</sup>彼<sup>ハ</sup>爲<sup>ス</sup>ベキ事ナキニ由<sup>テ</sup>死<sup>シ</sup>タリト答<sup>フ</sup>斯<sup>レ</sup>比<sup>レ</sup>諾<sup>ラ</sup>曰<sup>ク</sup>  
ク悼<sup>シ</sup>イカナ吾輩將帥誰ニ限<sup>ラ</sup>ズ苟<sup>モ</sup>一事モ爲<sup>ス</sup>ベキ  
ナケレバコレガ爲<sup>ニ</sup>殺<sup>サ</sup>ルベシト云<sup>リ</sup>

十 事ノ失敗必ズソノ由アリ

世人事務ヲ爲<sup>テ</sup>失敗スルモノ徃<sup>々</sup>自己ニ一點ノ瑕<sup>疵</sup>ナ  
ク特ニ他人ノ爲<sup>ニ</sup>損害ヲ受<sup>タル</sup>ガ如クニ粉飾<sup>シ</sup>テコレ  
ヲ言<sup>フ</sup>モノアリ然<sup>レ</sup>ドモ真心アル人ハ決<sup>シ</sup>テシカラス近  
來有名ナル著作家一書ヲ發行セシガソノ中ニ己ノ功名  
ノ路ニ蹶<sup>キ</sup>レハ九々ノ數ヲ知<sup>ザ</sup>ルニ由<sup>リ</sup>ト自<sup>ラ</sup>ソノ短  
處ヲ認<sup>メ</sup>ケリ法國卓越ナル著作家拉馬顛<sup>マ</sup>タ自<sup>ラ</sup>算術ヲ  
蕪<sup>カ</sup>忽<sup>シ</sup>タルニ由<sup>テ</sup>失敗ヲ取<sup>レ</sup>リト云<sup>リ</sup>抑<sup>モ</sup>拉馬顛多ク  
錢財ヲ得<sup>ル</sup>ト雖<sup>モ</sup>コレヲ用<sup>ル</sup>糞土ノ如クナリシ故<sup>ニ</sup>今<sup>マ</sup>老



レヲ言、バ作用ナク、要須アラザル功業ナリ。コレヲ要スルニ善ク、教練シタル才能ハ、常ニ必要重ナル地位ニ顯ハルベシ。コレ怯心ニシテ家ニ居ルモノ、得テ望ムベキニアラス。マタ人或ハ冒昧銳進ニシテ功名ヲ成スモノヲ誹リ、隱退ヲ嗜ミテ、世ニ棄ラル、ヲ憐ムモノアリ。然レドモ、コノ冒昧銳進スル人ノ中ニ、往々事ヲ做スニ勤敏ナル好性質アルナリ。サレバ、吠狗ノ用ハ、瞻獅ヨリ大ナリ。思ハザルベカラズ。

十三 五箇ノ性能、并ニ小事ノ忽セニスベカラザル事

何等ノ種類ヲ論ゼズ、凡ソ事任ヲ擔當シ、職務ヲ治辦スルモノハ、必ず五箇ノ性能アルベキヲ要ス。一ニ勤勉シテ心ヲ用フル。二ニ精細ナル。三ニ順便ナル。方法ニ循ヒ序

次ヲ差ヘザル。四ニ時期ヲ差ヘザル。五ニ敏捷ナル。ナリ。コノ五者、忽チコレヲ見レバ、小事ニ似タリ。然レドモ、人生ノ福祉ヲ増シ有用ノ事業ヲ成スニハ、最モ要緊ニシテ少ヘカラザルモノナリ。試ニ思ヘ、人生ハ甚ダ瑣小ナル事ノ積ミ、累レルモノナリ。小々ハ事ヲ反復シテ行フモノハ、合湊シテ各人ノ行狀トナリ。各人ノ行狀合湊シテ、邦國ノ體格トナルトナリ。サレバ、又試ニ觀ヨ、身家ノ破滅スルモノ、及ビ邦國ノ敗亡スル者、ミナ小々ナル事ヲ忽ニスルヨリ起レリ。蓋シ身家邦國ハ、小々ナルモノヲ謹ミ集メタルニヨリテ、成立タルモノナレバ、小々ナルモノヲ輕シ棄ルトハ、身家邦國ヲ破ル所以ハ、漸ナリ。恐ルベシ。戒ムベシ。抑モ人ト生レテ耳目四肢ヲ具ヘタルモノニハ、皆本分ノ職業アリ

或ハ家事ヲ治辦シ。或ハ藝業ヲ修メ。或ハ工事ヲ務メ。或ハ  
商賈ヲ服トシ。或ハ國政ニ任ズ。コレ等ノ中何ナリトモソ  
ノ身ニ應ジテ逃ルベカラザル職分アルヲナレバ。上ニイ  
ヘル五箇ノ性能ヲ養ヒ長ズルヲ。努メ忽カセニスベカラ  
ズ。

(古) 精細ノ切要ナル事

諸學諸術ノ大家。勤勉ニシテ心ヲ用ル。ハ前編ニ屢々ツ  
ノ例ヲ舉タレバ。今マタ贅セズ。特ニツノ他ヲ論ズ。抑モ精  
細ナル。ハ人生日用ノ間。甚ダ切要ナルモノナリ。事物ヲ  
觀察スルモ。精細ナルヲ要ス。言語ヲ出スモ。精細ナルヲ要  
ス。事務ヲ辦理スルマタ。精細ナルヲ要ス。凡ツ職事ヲ爲スハ。  
十分完美ニ至ルヲ貴ブ。然ニ十分完美ノ功ハ。精細ニ非

レ。ハ得ベカラズ。一事ニテモ。十分完美ニ做シ得タラニハ。  
ハ。十事ヲ做テ。半上落ナルニ勝ルベシ。智者ノ語ニ。汝暫  
時留レシカラバ。却テ早く結局ヲ見ルベシト云ルモノア  
リ。亦人ニ精細ヲ勸ルノ意ナリ。○精細ハ人ノ要用ナル性  
能ト雖也。然ニコレニ着意スルモノ。甚ダ少シ。サレバ實事  
上ニ就テ學問セシ有名ノ人アリケルガ。嘗テ曰ク。予尤モ  
怪ム。平生多ク世上ノ人ヲ見タリシガ。精細ニ心ヲ實事ニ  
留ムルモノハ。一ニ何ゾ少キヤト云リ。人タトヒ徳アリ。才  
アリ。善行アリト雖也。常ニ粗漏脱畧ナレハ。決シテ他人ニ  
倚信セラハズ。且ツハ爲トコロ何事ニテモ。一度ニシテ完  
備スル。ハ能ハズ。重テ又始ヨリ改メ做ザルヲ得ズ。カク  
ノ如ク。一生ノ間。煩擾混開スルノミニシテ。終ニ一事ヲモ

C. J. Fox.

成就スル能ハザルコナリ。

(五) 福格斯瑣事ト雖モ精細ニ心ヲ用シ事

查爾斯。惹迷斯。福格斯ハ何事ニテモ。コノ爲ルトコロノモ  
ノニ辛苦スルヲ厭ハザル人ナリ。コノ宰輔ノ職ニ任ゼラ  
レシ時。ソノ書拙悪ナルヲ以テ。人ヨリ羞辱セラレシヲ憤  
リ。因テ一師ヲ求メ。童子ノ如ク。摹寫ノ功ヲ積ミケルガ。遂  
ニコレヲ善スルニ至リ。福格斯ハ。肥胖ナル人ナリシガ。打  
球戲ヲ作ス時。ソノ球ヲ拾フ。輕快驚クベシ。或人何ニシ  
テカクノ如ク能シ。玉ヲヤト問ケレバ。福格斯戲ナガラニ  
答ヘテ。コレ予ハ辛苦ヲ厭ハザル人ナルニ由リト云ケリ。  
コレニ由テ觀ルトキハ。福格斯ノ重大ノ事務ニ任ジ。功業  
ヲ立タルハ。他ナシ。特ニ瑣末ノ事ト雖モ。精細ニ心ヲ用ル

Cecil.

品性ノ大事ニ發見セシモノナルコトヲ知ベシ。

(六) 順便ノ方法

順便ナル方法ニ循フコトハ。人ヲシテ。許多ノ業程ヲ速ニ做  
シ。完セシムルモノニシテ。亦要緊ナルモノナリ。教師力查  
設西爾曰ク。順便ノ方法ハ。箱或ハ袋ノ中ニ貨物ヲ滿ルニ  
似タリ。善ク貨物ヲ包ムモノハ。拙者ニ一倍スルホド多ク  
裝入スト云リ。設西爾ノ事務ヲ辦ズル。ソノ急速ナルコト。尋  
常ノ外ニ踰タリ。故ニソノ法言ニ曰ク。多クノ事ヲ做コトノ捷  
法ハ。他カレ。即時ニ一事ヲ爲コトナリト。サレバ。設西爾決シ  
テ。暇時ヲ待シト欲スル目的ヲ以テ。事務ヲ後日ニ延スコ  
ト。或ハ一日ノ間ニ。諸事緝集スルコトアレバ。ムシロ眠食  
ノ時ヲ減スルトモ。決シテ一事ヲモ耽擱セザリシトナリ。



De Witt.

自取諸身九録

荷蘭有名ノ相臣<sup>ト</sup>堙<sup>ト</sup>維<sup>ト</sup>的<sup>ト</sup>ノ法言ニ一。時ニ一。事ヲ做スト云。リ。又ソノ言ニ曰ク。予急速ニ做ベキ緊要ノ事アレバコレヲ做シ畢ラザルウチハ。決シテ他事ヲ思ハズ。又家事ノ治辦スベキモノアルトキハ。ソノ盡ク整理妥當ナルヲ得ルマデハ。予全ク吾身ヲ委テコレニ從事セリトイヒシトゾ。

(十七) 法國一相臣ノ話

法國ノ一相臣。事務ヲ做テ極テ敏捷ナリシカ。亦常ニ戲臺ニ往キ。屢々歡樂ノ場ニ臨ミケリ。或人コレヲ怪シ。何ニ由テカ。ル反對セル二事ヲ合セテ行フヲ得玉フヤトイヘバ。答テコレ他ニ非ズ。タゞ今日為ベキ事ヲ明日ニマデ延シタルトナキニ由リトイヒシトナリ。伯羅寒曰ク。英國昔レ一相アリ。毎ニ事ヲ作スニ中道ニシテ敗績セシガソノ定

規ハ明朝マデ延シ得ラル。事ハ決シテ今日コレヲ為ザリシトナリ。抑モカクノ如キ懶惰ノ人ハ。自ラ勉勞スルコヲ嫌ヒ。事務ヲ他人ニ委テ。コレヲ治辦セシムルコトナリ。カシテソノ委任スル人ハ。必シモ倚賴スベキノ人ニアラズ。コノ故ニ古ノ箴言ニモシ。事ノ成就センコトヲ望バ。自ラ往テコレヲ為ベシ。モシ事ノ成就センコトヲ望ザレバ。他人ニ吩咐スベシト云リ。

(十八) 懶惰ナル郷紳ノ話

某郷ニ一ノ紳衿アリテ。一年五百金。邦金一千七百租入。ル田産ヲ有ケルガ。懶惰ナル故ヲ以テ。借債次第ニ多ク。終ニ産業ノ半ヲ賣リテ。コレヲ賂ヒ。ソノ餘ハ。勉強ナル農民ニ借シ。約スルニ二十年ヲ以テ期トナシケリ。期滿ルニ及

自取諸身九録

廿二

デ。農夫ツノ租賃ヲ納メン爲ニ。本主紳即紳紳ノ家ニ來リ。田園  
 ヲ賣リヨハンヤ否ト問ケレバ。紳紳大ニ驚キ。カラバ汝  
 コレヲ買ント欲スルヤト言ハ。農夫答テ然リ。モレツノ價  
 定ナバ買ント欲ストイフ。紳紳曰ク。コノ事我ニ於テ。信ジ  
 ガタシ。何ニトナレバ。我昔コノ田園ニ倍スルモノヲ有チ。  
 固ヨリ人ニ租賃ヲ賂ヒシコアラズ。然ルニ生計ヲ爲ガタ  
 ク。既ニ一半ヲ人ニ賣リ。又一半ヲ汝ニ借ス至レリ。汝ハ  
 コレニ反シテ。毎年二百金ヅクヲ約ノ如クニ我ニ償ヒシ  
 カシテ。數年ノ中ニマタコレヲ買リ得ベシトハ。サテモ  
 信ジタキコナリト云ケレバ。農夫答テ。コノ道理ハ。明白  
 ニテ候フ。足下ハ安坐シテ人ニ往ケト命ジ玉フニ。僕ハ起  
 キ立テ人ニ來レト命ゼリ。足下ハ床榻ニ横ハリ。ソノ産業

Scott.

フ受モフニ。僕ハ味爽ニ起キテ。吾吾稽事ヲ勉メタリ。タミコ  
 ノ故ニコソ候ハメトゾ言ケル。

五 斯格的敏速ノ益ヲ論スル書

斯格的嘗テ一ノ少年新ニ職任ヲ得タルモノニ。箴規ノ言  
 ヲ請ハレケレバ。書ヲ作りテ。コレニ答テ曰ク。汝謹デ光陰  
 ヲ蹉過スルコト勿レ。何事ニテモ眼前爲ベキモノアレハ。即  
 刻ニコレヲ爲スベシ。爲了タル後方ニ遊息ノ暇ヲ取ルベ  
 シ。決シテ未ダ了ラザル前ニ遊息スルコト勿レ。事務ハ譬ハ  
 軍行ノ如シ。モシ前隊ノ兵俄ニ阻礙セラルハ。コトアリテ軍  
 行ノ常度ヲ變ジナバ。後陣ハ必ズ混亂スベシ。コレニ似テ。  
 始テ手ニ到ル事務ヲ。迅速ニ治辦セザルトキハ。他ノ事務  
 次第ニ後ヨリ累リ至ルベシ。カクノ如ク。一時ニ許多ノ事

ニ圍繞催逼セラレナバ、何レテ能ク心神忙亂セザルヲ得  
ンヤ。トリカコミサイソク

② 光陰ハ産業ナリ

光陰ノ價貴トヲ能ク思フトキハ、自ラ事ヲ作ニ敏速ナラザ  
ルヲ得ズ、以太利ノ理學家常ニ光陰ハ吾産業ナリト言リ、  
コノ産業ハ、修治セザレバ、價値ヲ生ゼズ、善ク修治スレバ、  
必ズ功勞ニ償フベキ酬賞ヲ失ハザルベシ、若シレテ  
荒廢ニ任セシメバソノ生ズルトコロノ物ハ、特ニ毒草惡  
莠ノ類ノミサレバ、マタ光陰ヲ空ク過ザルハ、損害ヲ防  
グノ道トナルヲナリ、諺ニ曰ク、懶惰ナル頭腦ハ、魔鬼ノ工  
場ナリト、實ニコノ言ノ如ク、光陰ヲ用ザレバ、タゞ利益ヲ  
得ザルノミナラス、又罪惡ニ入り、損害ヲ受ベキナリ、蓋シ

事業ヲ勉メ、光陰ハ吾實有ノ物トナル、懶惰ナレバ、光陰  
ハ空閑ノ物トナリ、妄想ノ門開ケテ、誘惑ノ鬼速ニ入り、方  
寸ハ田地忽チ惡念ノ居處トナル、豈ニ怕ルベカラズヤ、試  
ニ航海スルモノヲ見ヨ、船中ノ人、怨謗不平ノ語ヲ發スル  
ハ、必ズ閑暇ニシテ職事ナキノ時ナリ、サレバ、一ノ老鍊ノ  
船主舟中爲ベキ事ナキ時ニ、號令ヲ出シテ、鐵錨ヲ磨ケト  
言ヒタリシトナリ。

③ 四半時ノ光陰

事務ニ從事スル人ハ、光陰ハ錢財ナリト云フ諺ヲ好テ誦  
セリ、然レドモ、光陰ノ益ハ、獨コレノミナラス、人ヲシテ才德  
ヲ、脩養セシメ、品行ヲ高尚ニセシムルヲナリ、毎日タゞ一  
時ノ間ト雖モ、無益ノ事ニ費サズ、又苟且ニ過サズシテ、コ

\*Nelson.

レヲ進修ノ事ニ一意勉強センニハ數年ノ後ニ及テ愚蠢  
 ノ人化シテ聰哲ノ人トナルベシコレヲ慈善ノ事ニ用ナ  
 バソノ一生ノ間多ク菓實ヲ生スベクソノ死時ハ收成ノ  
 秋トナルベシシカノミナラス毎日夕ト五分ナリ半時ノ  
 光陰ヲ一心ニ學習ノ事ニ用ナバ一年ノ終ニ及デ必ズ自  
 ラ進境アルヲ覺ベシ善良ノ志念及ビ學問見識ハ別ニ  
 藏貯スルトコロノ室ヲ要セズ費用ナク障礙ナクシテ已  
 ノ身ニ攜帶シ何ノ地方ニモ至ルベキナリ○光陰ヲ愛惜  
 シテ用レバ事務ヲ做シ完シテ後多ク暇餘ヲ得ベシ然ルニ  
 光陰ヲ誤算シテ用レバ常ニ奔忙混亂シテ艱難窒礙スル  
 ヲ免カルベカラズナチ納爾森嘗テ言ラク予平生勝利ヲ得タ  
 ルトハ常ニ吾時限ニ先ダツ四半時ノ光陰ニ頼リトイヘ

リ。

(五)定期ヲ愆ザルノ徳

光陰ノ貴重ナルヲ知トキハ定期ヲ愆ザルノ習自ラ  
 生ジ來ルベシ法國ノ王路易第十四曰定期ヲ爽ザルトハ  
 國王ノ禮儀ナリト然レドモ獨リ國王ノミナラズコノ事ハ  
 體面アル人ノ守ルベキ職分ナリ事務アル人ノ必要ニシ  
 テ欠ベカラザルモノナリ蓋シ人コノ定期ヲ爽ザルノ徳  
 アレバ速ニ他人ノ倚信ヲ得ルコトハヨリ甚シクハ大ク  
 コノ徳ナクレバ速ニ他人ノ倚信ヲ失フマタコレヨリ  
 甚シキハナシ譬バコト一人アリテ汝ノ家ニ某日某時  
 來ルベシト約セシニ果シテヨク定期ヲ守リ汝ヲシテ空  
 ク待シメザレバコト人ハ汝ノ光陰ヲニルガセ忽畧ニセザルヲミ

ナラズ。又自巳ノ光陰ヲ慎重ニスルモノナリ。コレニテ。コ  
ノ人ノ倚信スベキヲ知ルベシ。蓋シ光陰ヲ忽畧ニセザル  
モノハ。事務ヲ忽畧ニセザルノ證ナリ。事務ヲ忽畧ニセザ  
ルモノハ。重要ノ事ヲ以テコレニ托付スベキノ證ナリ。コ  
レニ及シテ。光陰ヲ念慮ニ掛ザルモノハ。必ズ事務ヲ以テ  
念慮ニ掛ス。コレ其人決シテ倚賴スベカラス。細小ノ事ト  
雖。コレニ委託スベカラザルヲ。昔シ話聖東。給事ス  
ル一書記。嘗テ期限ヲ後テ來リ。ツノ罪ヲ時辰表ニ歸レタ  
レバ。話聖東徐曰ク。然ラバ。汝必ズ他ノ時辰表ヲ求ムベ  
シ。サナクバ。我必ズ他ノ書記官ヲ求ムベシト言リ。  
⑤事務ヲ辦理スル人ニ非レバ。三軍ノ將トナリガタ  
シ

凡ソ職務ニ任ズル人ハ。ツノ事ヲ敬慎スベク。精細ナルベ  
ク。規則ニ從フベク。敏速ナルベク。期限ヲ守ルベキ。以上  
ノ事證ニテ明ナリ。コレニ最大最要ノ事務ヲ辦理スル人  
ハ。コレニ加フルニ。靈變ノ智アルベキヲ要ス。コレ天授ニ由  
ト雖。亦學習慣練ニ由テ生ジ得ラルベシ。コレノ靈變ノ智  
アル人ハ。速ニ事ヲ處スル當然ノ方法ヲ看得テ。猶豫セズ  
シテ。コレヲ行ヒ。功績ヲ奏スルヲナリ。就中三軍ノ將帥タ  
ルモノハ。コノ才性ナカルベカラス。抑モ大將タルモノハ。  
剛勇ノ歩卒ト事務ヲ辦理スル人トヲ兼合テ。一人トナス  
ベキナリ。詳ニコレヲ言バ。三軍ノ將ハ。靈變ノ智アルベク。  
人ヲ知ルノ明アルベシ。又三軍ノ大衆ヲ統理スルノ才アリ  
テ。コレが爲ニ食糧衣服ヲ具ヘ。ツノ他軍中必需ノ什物ニ

Napoleon

缺乏ナカラシムベシ。コノ材器ヲ具ヘタルモノハ、拿波崙  
究林登ナリ。コノ二大豪傑コソ、事務ヲ辦理スル第一等ノ  
人ト云ベケレ。  
⑤ 拿波崙軍中ニ在リ細務ヲ辦理セシ事  
拿波崙靈變ノ智アリテ、又精細ニ心ヲ百事ニ用ヒ、遠大ノ  
見アリテ、又急速ニ煩務ヲ治ム。人倫ノ鑒アリテ、善ク材能  
ノ士ヲ拔擢スト雖、重大ノ事ニ至リテハ、多ク他人ニ委  
セズシテ、自ラ辦理セラレシナリ。拿波崙ノ行實ハ、ナポレオン  
コルレスボンデンスト云ルソノ生平ノ簡牘文移ヲ集メタル書ニ於  
テ見ルベシ。就中第十五冊ノ中ニ載タル拿波崙意勞戰捷  
ノ後、波蘭ノフインケンステイントイヘル離宮ニ在テ作ラレシ文  
書ニ於テ、最モ明ニ知ラレタリ。

法蘭西ノ軍衆波蘭ニ在シ時、パスサルダノ川ニ浴テ陣シケレ  
バ、前ニハ俄羅斯ノ兵アリ、右ニハ奥士地利ノ兵アリ、後ニ  
ハ新ニ征服セシ普魯社ノ軍アリ、カク敵兵ニ圍繞セラレ  
シカドモ、隔遠ナル法國ト文書往來ノ道、暫モ絶ザリキコ  
レ、拿波崙始ヨリ深クコソニ心ヲ用ヒ、豫メヨクコノ備ヲ  
爲セシニ由テ、久キ間一回ノ驛信ヲモ失ヒ錯ザリシナリ。  
或ハ三軍ヲ進退シ、或ハ法國士班意大利日耳曼ヨリ援兵  
ヲ召シ、或ハ水道ヲ通シ、道路ヲ平坦ニシ、波蘭俄羅斯ノ産  
物ヲ輸入スルニ便ナラシムコト等ノ事ヲ首トシテ、細務  
末節ニ至ルマデ、皆子細ニ意ヲ注ギ、自ラコレヲ辦理セラ  
レタリ。サレバ命令ヲ下シテ、馬ヲ得ベキノ地ヲ指示セシ  
トアリ、鞍ヲ均ク給スルト調理セシトアリ、歩兵ノ爲ニ

種<sup>種</sup>鞋<sup>ヲ</sup>備<sup>ル</sup>ル<sup>ヲ</sup>命<sup>ゼ</sup>シ<sup>テ</sup>ア<sup>リ</sup>。三<sup>軍</sup>ノ用<sup>ル</sup>ル<sup>ル</sup>。麵包<sup>ビスキツト</sup>ノ麵包<sup>一</sup>。種<sup>種</sup>火<sup>酒</sup>ノ數<sup>ヲ</sup>逐<sup>一</sup>ニ記<sup>載</sup>シ<sup>テ</sup>。營<sup>寨</sup>ニ送<sup>ラ</sup>シ<sup>メ</sup>シ<sup>テ</sup>ア<sup>リ</sup>。カ<sup>ク</sup>ノ如<sup>ク</sup>事務<sup>紛</sup>繁<sup>ナル</sup>間<sup>ニ</sup>。巴<sup>理</sup>ニ書<sup>ヲ</sup>與<sup>ヘ</sup>。學<sup>校</sup>脩<sup>造</sup>ノ事<sup>ヲ</sup>指<sup>示</sup>シ<sup>テ</sup>。國<sup>人</sup>教<sup>養</sup>ノ制<sup>度</sup>ヲ圖<sup>謀</sup>シ<sup>テ</sup>日<sup>録</sup>ニ著<sup>ス</sup>ト<sup>コ</sup>。口<sup>ノ</sup>諭<sup>旨</sup>ノ條<sup>目</sup>ヲ檢<sup>校</sup>シ<sup>テ</sup>ト<sup>イ</sup>レ<sup>リ</sup>。ノ宮<sup>殿</sup>ノ宮<sup>殿</sup>ノ制<sup>ヲ</sup>更<sup>造</sup>ス<sup>ル</sup>。ノ教<sup>令</sup>ヲ通<sup>ス</sup>。ノ與<sup>ヘ</sup>。マ<sup>デ</sup>レ<sup>イ</sup>シ<sup>テ</sup>ノ寺<sup>觀</sup>更<sup>築</sup>ノ規<sup>制</sup>ヲ工<sup>師</sup>ニ授<sup>ケ</sup>。巴<sup>理</sup>新<sup>聞</sup>紙<sup>ノ</sup>中<sup>ニ</sup>。諧<sup>謔</sup>刺<sup>譏</sup>ノ語<sup>ヲ</sup>加<sup>ヘ</sup>。グ<sup>ラ</sup>ン<sup>ド</sup>フ<sup>ー</sup>。大<sup>戲</sup>ノ争<sup>ヲ</sup>止<sup>メ</sup>ン<sup>ガ</sup>爲<sup>ニ</sup>。コ<sup>レ</sup>ヲ勸<sup>解</sup>シ<sup>テ</sup>又<sup>突</sup>厥<sup>ノ</sup>ノサ<sup>ル</sup>タ<sup>ン</sup>。此<sup>ニ</sup>帝<sup>ト</sup>及<sup>ビ</sup>波<sup>斯</sup>ノシ<sup>ヤ</sup>。此<sup>ニ</sup>王<sup>ト</sup>ニ文<sup>書</sup>ヲ通<sup>ス</sup>。蓋<sup>シ</sup>拿<sup>波</sup>崙<sup>ノ</sup>身<sup>ハ</sup>フ<sup>イ</sup>ン<sup>ケ</sup>ン<sup>ス</sup>テ<sup>イ</sup>ン<sup>ニ</sup>居<sup>ト</sup>。雖<sup>モ</sup>。ソ<sup>ノ</sup>心<sup>ハ</sup>巴<sup>理</sup>歐<sup>羅</sup>巴<sup>地</sup>球<sup>上</sup>百<sup>處</sup>ニ往<sup>來</sup>シ<sup>テ</sup>萬<sup>事</sup>ニ勤<sup>勞</sup>セ<sup>ラ</sup>レ<sup>シ</sup>ナ<sup>リ</sup>。

⑤ 拿波崙ノ文書

拿<sup>波</sup>崙<sup>内</sup>將<sup>官</sup>ニ書<sup>ヲ</sup>贈<sup>リ</sup>。嚮<sup>ニ</sup>内<sup>ニ</sup>送<sup>リ</sup>。若<sup>干</sup>ノマ<sup>ス</sup>ケ<sup>ツ</sup>ト<sup>ノ</sup>鳥<sup>銃</sup>。候<sup>ナ</sup>ク領<sup>取</sup>セ<sup>シ</sup>ヤ<sup>ヲ</sup>問<sup>ヒ</sup>。又<sup>プ</sup>リ<sup>ン</sup>ス<sup>ガ</sup>如<sup>シ</sup>云<sup>フ</sup>。惹<sup>洛</sup>墨<sup>ニ</sup>書<sup>ヲ</sup>寄<sup>セ</sup>。外<sup>衣</sup>。裏<sup>衣</sup>。鞋<sup>武</sup>冠<sup>軍</sup>器<sup>ヲ</sup>。ウ<sup>ル</sup>テ<sup>ン</sup>ベ<sup>ル</sup>グ<sup>ノ</sup>步<sup>卒</sup>ニ分<sup>給</sup>ス<sup>ベ</sup>キ<sup>ヲ</sup>指<sup>示</sup>セ<sup>リ</sup>。又<sup>甘</sup>巴<sup>薩</sup>禮<sup>ヲ</sup>促<sup>シ</sup>。軍<sup>中</sup>ニ一<sup>倍</sup>ノ穀<sup>物</sup>ヲ急<sup>ニ</sup>送<sup>レ</sup>ト<sup>命</sup>ス<sup>。ソ</sup>ノ書<sup>ニ</sup>設<sup>使</sup>ト<sup>イ</sup>ヘル<sup>字</sup>。雖<sup>シ</sup>カ<sup>シ</sup>ト<sup>イ</sup>ヘル<sup>字</sup>ハ。目<sup>今</sup>用<sup>ベ</sup>キ<sup>時</sup>ニ非<sup>ズ</sup>。タ<sup>ゞ</sup>神<sup>速</sup>ニコ<sup>ノ</sup>事<sup>ヲ</sup>辨<sup>ズ</sup>ベ<sup>シ</sup>ト<sup>ゾ</sup>言<sup>ハ</sup>レ<sup>ケ</sup>ル<sup>。其</sup>後<sup>達</sup>路<sup>ニ</sup>告<sup>テ</sup>。三<sup>軍</sup>裏<sup>衣</sup>ヲ要<sup>ス</sup>ル<sup>ニ</sup>。未<sup>ダ</sup>手<sup>ニ</sup>到<sup>ラ</sup>ズ<sup>ト</sup>言<sup>ヒ</sup>。馬<sup>士</sup>設<sup>納</sup>ニ書<sup>ヲ</sup>與<sup>ハ</sup>テ。汝<sup>ビス</sup>キ<sup>ツ</sup>ト<sup>ノ</sup>麵<sup>包</sup>ノ麵<sup>包</sup>ノ備<sup>辦</sup>ノ<sup>ナ</sup>ホ未<sup>ダ</sup>做<sup>シ</sup>了<sup>ラ</sup>ザ<sup>ル</sup>ヤ否<sup>ヤ</sup>。予<sup>ニ</sup>報<sup>ゼ</sup>ヨ<sup>ト</sup>言<sup>ヒ</sup>。白<sup>爾</sup>額<sup>去</sup>克<sup>ガ</sup>公<sup>ト</sup>云<sup>フ</sup>ニ書<sup>ヲ</sup>贈<sup>リ</sup>テ曰<sup>ク</sup>。士<sup>卒</sup>。刀<sup>劍</sup>ノ乏<sup>ク</sup>ヲ歎<sup>訴</sup>セ<sup>リ</sup>。一<sup>官</sup>ヲポ<sup>ト</sup>セン<sup>ニ</sup>遣<sup>リ</sup>。コ<sup>レ</sup>ヲ買<sup>ハ</sup>シ<sup>ム</sup>。

\* Duke of Wellington.

ベシ。又兜<sup>トウ</sup>登<sup>トウ</sup>ニ事ヲ欠タリ。エブリ<sup>エブリ</sup>グニ於テ。コレヲ作ラシム  
 ヲシト言ヒ。又人タルモノ。何事ニテモ。睡眠ニ由テ成就ス  
 ベカラスト言ケリ。拿波崙<sup>ナポレオン</sup>畫間ハ。兵馬ヲ督閱スルヲニ從  
 事シ。時トシテハ。一日ノ中。三十リ<sup>リ</sup>グニ<sup>ニ</sup>法<sup>法</sup>國<sup>國</sup>一<sup>一</sup>リ<sup>リ</sup>グハ<sup>ハ</sup>。英<sup>英</sup>ノ<sup>ノ</sup>或<sup>或</sup>  
 ハ。四十リ<sup>リ</sup>グノ路ヲ。馬ニ乘リテ巡行セリ。又兵ヲ訓練シ。或  
 ハ。謁見スル者ヲ接納シ。或ハ。國政ヲ料理スルヲニ日間ヲ  
 送ル。故ニ餘ルモノハ。夜ノミナリ。サレバ。夜深ニ及<sup>及</sup>デマデ。  
 經費冊ヲ檢査シ。文書ヲ口授シ。凡<sup>凡</sup>千<sup>千</sup>百<sup>百</sup>ノ事務ヲ區處シ。細  
 大漏<sup>大漏</sup>ハズ。一<sup>一</sup>モ<sup>モ</sup>怠<sup>怠</sup>忽<sup>忽</sup>スル<sup>スル</sup>ナ<sup>ナ</sup>カ<sup>カ</sup>リ<sup>リ</sup>キ。法<sup>法</sup>國<sup>國</sup>帝<sup>帝</sup>政<sup>政</sup>ノ大<sup>大</sup>機<sup>機</sup>關<sup>關</sup>。  
 悉<sup>悉</sup>ク<sup>ク</sup>拿<sup>拿</sup>波<sup>波</sup>崙<sup>崙</sup>ノ頭<sup>頭</sup>腦<sup>腦</sup>ヨリ<sup>ヨリ</sup>ゾ<sup>ゾ</sup>動<sup>動</sup>キ<sup>キ</sup>出<sup>出</sup>シ<sup>シ</sup>タ<sup>タ</sup>リ<sup>リ</sup>ケ<sup>ケ</sup>ル<sup>ル</sup>。  
 空<sup>空</sup>林<sup>林</sup>登<sup>登</sup>マ<sup>マ</sup>タ<sup>タ</sup>拿<sup>拿</sup>波<sup>波</sup>崙<sup>崙</sup>似<sup>似</sup>テ<sup>テ</sup>。事<sup>事</sup>務<sup>務</sup>ヲ<sup>ヲ</sup>辦<sup>辦</sup>理<sup>理</sup>ス<sup>ス</sup>ル<sup>ル</sup>。第<sup>第</sup>一<sup>一</sup>等<sup>等</sup>ハ<sup>ハ</sup>人<sup>人</sup>ト<sup>ト</sup>ハ

稱<sup>稱</sup>ス<sup>ス</sup>ベ<sup>ベ</sup>シ<sup>シ</sup>。始<sup>始</sup>シ<sup>シ</sup>ユ<sup>ユ</sup>ボ<sup>ボ</sup>ト<sup>ト</sup>ル<sup>ル</sup>テ<sup>テ</sup>。次<sup>次</sup>加<sup>加</sup>比<sup>比</sup>丹<sup>丹</sup>官<sup>官</sup>ニ<sup>ニ</sup>ト<sup>ト</sup>ナ<sup>ナ</sup>リ<sup>リ</sup>シ<sup>シ</sup>ガ<sup>ガ</sup>。久<sup>久</sup>シ<sup>シ</sup>ク<sup>ク</sup>シ<sup>シ</sup>テ<sup>テ</sup>。昇  
 進<sup>進</sup>セ<sup>セ</sup>ザ<sup>ザ</sup>ル<sup>ル</sup>ガ<sup>ガ</sup>故<sup>故</sup>ニ<sup>ニ</sup>。軍<sup>軍</sup>官<sup>官</sup>ヲ<sup>ヲ</sup>止<sup>止</sup>ント<sup>ト</sup>欲<sup>欲</sup>シ<sup>シ</sup>。愛<sup>愛</sup>蘭<sup>蘭</sup>ノ<sup>ノ</sup>副<sup>副</sup>王<sup>王</sup>ナ<sup>ナ</sup>リ<sup>リ</sup>シ<sup>シ</sup>甘<sup>甘</sup>  
 伯<sup>伯</sup>田<sup>田</sup>ニ<sup>ニ</sup>稟<sup>稟</sup>告<sup>告</sup>シ<sup>シ</sup>。戶<sup>戶</sup>部<sup>部</sup>ノ<sup>ノ</sup>一<sup>一</sup>官<sup>官</sup>ニ<sup>ニ</sup>用<sup>用</sup>ラ<sup>ラ</sup>レ<sup>レ</sup>ン<sup>ン</sup>ト<sup>ト</sup>求<sup>求</sup>ム<sup>ム</sup>。コ<sup>コ</sup>ノ<sup>ノ</sup>時<sup>時</sup>空<sup>空</sup>  
 林<sup>林</sup>登<sup>登</sup>モ<sup>モ</sup>シ<sup>シ</sup>ツ<sup>ツ</sup>ノ<sup>ノ</sup>志<sup>志</sup>ノ<sup>ノ</sup>如<sup>如</sup>ク<sup>ク</sup>。轉<sup>轉</sup>任<sup>任</sup>セ<sup>セ</sup>バ<sup>バ</sup>。必<sup>必</sup>ズ<sup>ズ</sup>後<sup>後</sup>ニ<sup>ニ</sup>ハ<sup>ハ</sup>。戶<sup>戶</sup>部<sup>部</sup>ノ<sup>ノ</sup>頭<sup>頭</sup>人<sup>人</sup>  
 ト<sup>ト</sup>ナ<sup>ナ</sup>リ<sup>リ</sup>。第<sup>第</sup>一<sup>一</sup>等<sup>等</sup>ノ<sup>ノ</sup>能<sup>能</sup>吏<sup>吏</sup>ト<sup>ト</sup>ナ<sup>ナ</sup>ル<sup>ル</sup>ベ<sup>ベ</sup>シ<sup>シ</sup>。サ<sup>サ</sup>ラ<sup>ラ</sup>ズ<sup>ズ</sup>ハ<sup>ハ</sup>。第<sup>第</sup>一<sup>一</sup>等<sup>等</sup>ノ<sup>ノ</sup>商<sup>商</sup>賈<sup>賈</sup>。  
 或<sup>或</sup>ハ<sup>ハ</sup>。第<sup>第</sup>一<sup>一</sup>等<sup>等</sup>ノ<sup>ノ</sup>工<sup>工</sup>人<sup>人</sup>ト<sup>ト</sup>ナ<sup>ナ</sup>ラ<sup>ラ</sup>ン<sup>ン</sup>ト<sup>ト</sup>疑<sup>疑</sup>ナ<sup>ナ</sup>シ<sup>シ</sup>。然<sup>然</sup>ニ<sup>ニ</sup>ツ<sup>ツ</sup>ノ<sup>ノ</sup>稟<sup>稟</sup>告<sup>告</sup>ノ<sup>ノ</sup>情<sup>情</sup>。  
 聽<sup>聽</sup>レ<sup>レ</sup>ズ<sup>ズ</sup>シ<sup>シ</sup>テ<sup>テ</sup>。軍<sup>軍</sup>官<sup>官</sup>ヲ<sup>ヲ</sup>去<sup>去</sup>ラ<sup>ラ</sup>リ<sup>リ</sup>シ<sup>シ</sup>ガ<sup>ガ</sup>。後<sup>後</sup>來<sup>來</sup>英<sup>英</sup>國<sup>國</sup>ノ<sup>ノ</sup>元<sup>元</sup>帥<sup>帥</sup>ト<sup>ト</sup>ナ<sup>ナ</sup>リ<sup>リ</sup>テ<sup>テ</sup>。  
 大<sup>大</sup>名<sup>名</sup>ヲ<sup>ヲ</sup>宇<sup>宇</sup>宙<sup>宙</sup>ニ<sup>ニ</sup>揚<sup>揚</sup>タ<sup>タ</sup>リ<sup>リ</sup>。  
 空<sup>空</sup>林<sup>林</sup>登<sup>登</sup>始<sup>始</sup>テ<sup>テ</sup>。白<sup>白</sup>耳<sup>耳</sup>義<sup>義</sup>荷<sup>荷</sup>蘭<sup>蘭</sup>ニ<sup>ニ</sup>於<sup>於</sup>テ<sup>テ</sup>。約<sup>約</sup>克<sup>克</sup>ノ<sup>ノ</sup>丟<sup>丟</sup>克<sup>克</sup>公<sup>公</sup>爵<sup>爵</sup>ニ<sup>ニ</sup>從<sup>從</sup>ヒ<sup>ヒ</sup>。  
 敗<sup>敗</sup>北<sup>北</sup>ノ<sup>ノ</sup>中<sup>中</sup>ニ<sup>ニ</sup>在<sup>在</sup>テ<sup>テ</sup>。カ<sup>カ</sup>ヲ<sup>ヲ</sup>戰<sup>戰</sup>鬪<sup>鬪</sup>ニ<sup>ニ</sup>盡<sup>盡</sup>シ<sup>シ</sup>ケ<sup>ケ</sup>ル<sup>ル</sup>ガ<sup>ガ</sup>。コ<sup>コ</sup>レ<sup>レ</sup>ニ<sup>ニ</sup>由<sup>由</sup>テ<sup>テ</sup>。將<sup>將</sup>帥<sup>帥</sup>。  
 ノ<sup>ノ</sup>其<sup>其</sup>人<sup>人</sup>ニ<sup>ニ</sup>非<sup>非</sup>ズ<sup>ズ</sup>シ<sup>シ</sup>テ<sup>テ</sup>。細<sup>細</sup>務<sup>務</sup>ノ<sup>ノ</sup>治<sup>治</sup>辦<sup>辦</sup>セ<sup>セ</sup>ザ<sup>ザ</sup>ル<sup>ル</sup>ハ<sup>ハ</sup>。軍<sup>軍</sup>衆<sup>衆</sup>ノ<sup>ノ</sup>風<sup>風</sup>俗<sup>俗</sup>ヲ<sup>ヲ</sup>壞<sup>壞</sup>。  
 ル<sup>ル</sup>ニ<sup>ニ</sup>足<sup>足</sup>ル<sup>ル</sup>ト<sup>ト</sup>悟<sup>悟</sup>レ<sup>レ</sup>リ<sup>リ</sup>。十<sup>十</sup>年<sup>年</sup>ノ<sup>ノ</sup>後<sup>後</sup>。印<sup>印</sup>度<sup>度</sup>ニ<sup>ニ</sup>在<sup>在</sup>テ<sup>テ</sup>。參<sup>參</sup>將<sup>將</sup>ト<sup>ト</sup>ナ<sup>ナ</sup>リ<sup>リ</sup>シ<sup>シ</sup>。



ガッノ勤勉ニシテ倦ナク。微細ノ事ニ至ルマデ心ヲ用  
 テ。辦理シ。又善ク士卒ヲ教習セルニ由テ。ソノ軍隊品行ノ  
 正キ。訓練ノ備ル。規矩ノ整ヘル。實ニ他軍ノ表樣トナリ。  
 上官ニ稱譽セラレ。幾何モナク。彌索爾ノゴブズルガ如シト云。  
 任ゼラル。麻拉答ト。戦争ノ事起ルニ及デ。將帥ノ任ヲ受  
 ケ。阿西ノ戦ニ。英兵一千五百人土兵五千人ヲ率井テ。麻拉  
 答砲兵二萬人。騎兵三萬人ヲ擊敗レリ。時ニ三十四歳ナリ  
 キ。カクノ如キ美キ大捷ヲ得タレド。コレニ由テ驕矜ノ意  
 生ゼズシテ。ハハ清静ハ心。ハハモ攪ルハハナク。又。毫モ暴  
 慢ハ氣顯ハレズシテ。ハハ誠實ノ行。平日ニ易ザリケリ。  
 ソノ後。英兵セリガバタムヲ取タル後。一ノ要地ノ任ヲ受シカ  
 バ。空林登已ニ屬スル隊伍ノ中ニ。嚴正ナル法度ヲ立テ。分

毫モ放縱ナラシメザラント欲ス。然ルニ軍衆戰捷ニ矜リ。狂  
 躁不法ノ事ヲ爲ケレバ。空林登ソノ搶劫スルモノヲ。繼刑  
 ニ行フ。コノ事嚴酷ニ失スルガ如クナレドモ。コレニ因テ。  
 三軍命令ヲ畏レ。後來罪ヲ犯スモノナケレバ。却テ多ノ人  
 命ヲ救ヘルナリケリ。コレニ次テ。市場ノ廢スルモノヲ建  
 立シ。貨物ヲ充備スル爲ノ源ヲ開キタリ。ゼ子ラルガ如シト云。  
 哈爾利斯。書ヲ總督ニ送リテ。コレヲ稱賛ス。ソノ大要ニ云。  
 空林登立ルトコロノ軍法。完全ヲ極メ。ソノ軍需ノ物ヲ備  
 給スルヨ。智謀アリテ。善ク練熟セリ。市ヲ開キテ。稅ヲ納メ。  
 不。衆人ニ倚信セラレテ。商賈多クコレニ歸セリト言リ。空  
 林登凡カクノ如キ事ヲ處辦スル。周密ニ心ヲ用ヒ。曲折ヲ  
 盡シ。詳細ヲ極ル。實ニソノ所長ニシテ。印度ニアリシ間。

コレヲ以テ特ニ顯ル。就中尤トモ非常ナル事ハ、空林登一  
 隊ノ兵ヲ率テ、トームズダト云ル河ヲ渡ル時、書ヲ作り、勞爾德  
 古雷武ニ贈リケル。ソノ書中ニ、實用ノ教訓トナルヲ充滿  
 セリ。抑モコノ時、河ノ對岸ニハ、ドリーニヤノ軍、遙ニ英兵ヨリ  
 勝タルモノ。陣ヲ張り居リ、緊要ノ事件、ソノ心ニ逼リ至ル  
 コト、タゞ千數ノミナラス、然ルニ暫時ハ間、目前ハ、要務ヨリ身  
 ヲ脱シ、コレト全ク異ナル事ニ、心思ヲ盡シ、コレヲ幹辦ス、  
 ルハ、真ニ他人ノ及ベカラザルヲナリ。  
 空林登既ニ大名ヲ負テ英國ニ歸リシガ、幾何モナク、又重  
 任ヲ受ケ、一千八百八年、文化五年葡萄牙ヲ救ハンガ爲ニ、一萬  
 ノ兵ヲ率井、コレニ向ヒ、二度ノ戰ニ捷テ、ポルトガルシントラノ約ヲ定  
 ム。我、ポルトガル摩爾ノ大將ノ死スルニ及テ、再ビ葡萄牙ニ發向スル兵

馬ノ任ヲ以テ、コレニ寄セラル。空林登ノ軍、敵ニ比スレバ、  
 甚ダ少シ。一千八百九年、文化六年ヨリ一千八百十三年、文化十年  
 至ルマデ、ソノ率ル兵、三萬人ヨリ多クアラステ、敵兵ノ  
 コレニ抗スルモノハ、時トシテ三十五萬ノ多ニ至リ、殊ニ  
 ソノ御首ハ、皆拿波崙ノ選拔スル良將ニシテ、ソノ兵マダ  
 久シク戰鬪ニ慣ルモノナリ。然ルニ空林登何ニシテ、遂ニ能  
 クコレニ勝シヤ。蓋シソノ聰識ニ由テ、忽チ悟テ思ラク。士  
 班ノ將帥、戰フゴトニ必ズ敗ルレバ、我コレニ異ル處法ヲ  
 用ヒサルベカラス。又オモヘタク、我ハホ多ク、ポルトガル法蘭西ニ抵抗  
 スベキ精兵ヲ得ザレバ、機會アリト雖モ、コレニ棄ジテ必  
 勝ヲ得ベカラスト、コレニ由テ、一千八百九年、文化六年タラベラ  
 ノ戰アリシ後、ポルトガル法國精銳ノ兵ニ圍繞セラレシ故、空林登且

ハ葡萄牙ノ兵ヲ英ノ軍官ニ屬シ。英兵ト共ニ訓練セント  
 思ヒ且ハ交戦ヲ避テ敗績ヲ免レシガ爲ニ葡萄牙ニ退キ  
 ケリシカノミナラス。空林登オモヘラク。法國ノ兵ハ戰勝  
 ノ事ナケレバ保チ居ル能ハズ故ニ我今退テ兵ヲ治メ  
 ヲノ用ベキ時ニ至ラバ敵ノ軍政恰モ壞スベシシカルト  
 キニカヲ盡シテ彼ヲ撃ベシト美シクモ謀リシナリ。  
 空林登ウエリントハ半ポルトガル島ト譯ス地ヲ指シテ言ハ七班ノ戰ニ於テ  
 不朽ノ功名ヲ成シガソノ卓犖ノ才ヲ以テ無數ノ方畧ヲ  
 畫シ凱勝ノ基ヲ置ケルハソノ簡牘ヲ讀ニ非レバ深クコ  
 レヲ重スルヲ知ザルベシ抑モコノ時ニ當リ英國ノ政府  
 ハ懦弱欺偽姦詐ナルヲ以テ大將ノ外ニ在モノ掣肘矛盾  
 セラルト多ク又葡萄牙ノ人ハ怯弱浮華ニシテ自ラ私

スルヲ務ムルニ由リ困苦拂逆ノ事起ルト少カラズ蓋  
 シ空林登ノ如キ大難事ニ試ミラルモノ古ヨリ未ダ有  
 ザルベシ論者オモヘラクペニシユラ五年ノ戰ハ空林登一  
 人ノ堅志定カニ由テ維持シソノ自己ニ倚賴スルニ由リ  
 テ支柱シ得タリト云リサレバコノ時獨リ拿波崙ノ良將  
 勇卒ト共ニ戰ノミニアラス士班葡萄牙ノ執政官ノ失計  
 ヲ止メン爲ニ屢口舌ノ戰ヒヲモ爲セリ又士卒ノ衣糧匱  
 乏シテコレヲ得ルガ爲ニ多少ノ艱苦ヲ忍ビシコアリ又  
 タラベラノ戰ニ敵ト交鋒セシ時ニ士班ノ兵奔走シテ英國  
 ノ輜重ヲ襲ヒ搶奪ヲ爲シコアリカクノ如キ無禮無義ノ  
 舉動ヲ以テ盟邦ヨリ犯レシカドモ非常ノ忍耐ヲ以テ已  
 ニ克チ怒ヲ懲レテコレヲ含容セリ空林登士卒ノ兵糧英

國ヨリ得ベカラザルヲ知ガ故ニ。自己ノ處置ニ由テ。ヨ  
 レヲ養フベシト思ヒ。始テ自ラ米商ノ事務ヲ取り。地中海  
 亞墨利加ノ穀物ヲ多ク致シ。倉庫ニ充テ。ソノ餘ヲ葡萄牙  
 ニ賣リ。コレ等ノ事ヲ理スル。獨リ綱領ヲ綜ルノミナラス。  
 條目ニ至ルマデ。子細ニ意ヲ用ヒ。一事ト雖。アヘテ簡忽  
 ニスルヲナシ。歩兵ノ鞋。管中ノ鋼釜。麵包糧草ニ至ルマデ。  
 皆自ラ指揮ス。蓋シカクノ如ク。百事ニ着意シテ。細大漏ス  
 一ナシ。ソノ絶大ノ功業ヲ立ルヲ宜ナルカナ。空林登招募  
 ヒシ生疎ナル兵ヲ教練シ。後ニハ歐羅巴第一ノ精兵トナ  
 レリ。自ラ曰ク。我コノ兵ト共ニ。何ノ地方ニモ至ルベク。何  
 事ニテモ爲得ベシトイヘリ。  
 上ニ既ニ空林登目前ノ要務ヨリ身ヲ拔キテ。暫時全ク別ナ

ル事ニ心ヲ用ヒ。詳細ニ處辨スル一種卓越ノオアルヲ  
 言タリ。サレバ又那比爾曰ク。空林登サラマンカノ戦ノ準備ヲ  
 爲シ時。借銀ニ依頼スルノ虚浮ナルヲ論ジテ。英國ノ相  
 臣ヲ曉セリ。サシクリストバルノ戰場ニ在シ時。葡萄牙銀鋪ヲ立  
 シト企ダツルノ謬見ヲ指陳セリ。ボルニスノ營ニ在シ時。  
 方加爾ノ錢糧ノ説ヲ破リ。及ビ寺觀ノ産業ヲ賣ント欲ス  
 ル失計ヲ露ハセリ。以上ノ情事ニ於テ。空林登明白詳細ヲ  
 極タルヲ。恰モ三軍ノ規模謀畧ニ於ルガ如シト云リ。  
 空林登事務ヲ辦理スルノオアルノミナラス。其他行狀ノ  
 最モ顯ハル。モノハ。正直寛厚ナリ。法國ノ大將瓊爾的ハ。  
 士班ヨリ重價ノ圖畫數多ヲ奪ヒ歸リシガ。空林登ハ。敵地

ニ入ト雖凡過ルトコロニ於テソハ費用ヲ償ヒ一錢ト雖  
 凡他人ノ産業ヲ攘ミ取リコトナシ士班ノ軍四萬入ト共ニ  
 法國ノ境ニ入リ時士班ノ兵貨物ヲ搶奪セント欲セリ  
 林登<sup>リンデン</sup>ツノ軍官ヲ呵責ストイヘ凡ソノ言ヲ聽ガリケレバ  
 悉ク士班ノ軍ニ命ジツノ國ニ返ラシメタリ  
 禮義ヲ失ハガル敵國ノ民ユレヲ信スルニ至ルサレバ  
 法國ニアル時ツノ農民貨物ヲ携ヘソノ郷土ノ難ヲ逃レ  
 英ノ軍寨ニ來テコレガ保護ヲ受ントテ請ヒノアリコノ  
 時<sup>ウヰン</sup>林登書ヲ作り英國ノ相臣ニ寄テ曰ク我輩多ク金錢  
 ヲ借り未ダコレヲ償フ能ハザルニ由テ門ヲ出テ債主ハ  
 顔ニ對スルコト能ハズト云リ毛列爾<sup>モリール</sup>コノ事ヲ贊美シテ曰  
 空林登<sup>ウヰン</sup>ノ功業多シト雖凡コノ書牘ノ言ヨリ大ナルモノ

ナクマタ尊モノナシツレ三十年ノ間兵馬ノ際ニ慣ヒ大  
 軍ノ長トナリ戰捷ノ功ヲ顯ハセル鐵心石腸ノ人ナルニ  
 借債ヲ懼ルハカクノ如シツノ正直ナル心ヲ知ニ足リ  
 抑モ古ヨリ他國ヲ襲ヒ凱歌ヲ奏スル帝王將帥ノ中ニコ  
 ノ尊ブベキ懼心アルモノ有ヤ否ヤ吾思フニ史冊上ニコ  
 レニ似タル正直誠樸ナル言行アラザルベシト云リ蓋シ  
 空林登<sup>ウヰン</sup>他人ヨリ金錢ノ借タルモノヲ約ノ如クニコレヲ  
 償フコトヲ最善最貴ノ事ト思ヒコノ心ヲ推ニタトヒ何ナ  
 ル大事業ナリトモ人ノ一錢ヲ損シテ成シ得ルコトナラバ  
 必ズコレヲ舍テ爲ザルベキナリ

○(天)端正信實ノ貴ブベキ事

古諺ニ端正信實ハ最善ノ處法ナリトイヘリ實ニコノ言

ノ如ク。入生日用ノ間。端正信實ハ。萬事ノ利ノ由テ生マル  
 トコロナリ。休彌爾列爾ノ父ノ兄弟。嘗テ彌氏ヲ勸戒シテ  
 曰ク。凡ソ汝何物ヲ賣ニモ少シ餘分ニ與フベシ。料量ヲ善  
 シ。積上テ溢ル。程ニナスベシ。カク爲ストモ。後ニ至リテ  
 綜算スレバ。決シテ損失ニハナラザルモノナリトイヘリ。  
 近ゴロ有名ノ釀酒家アリシガ。ソノ家ヲ興シ。産業ヲ大ニ  
 セシ。ハ多ク。麥芽ヲ用ヒテ惜ザリシニ由リ。桶ノ處ニ往  
 キ。ソノ味ヲ試ミテ曰ク。未ダ旨カラス。更ニ麥芽ヲ加ヘヨ  
 トテ。僕人ニ命ゼリ。カクノ如ク釀酒家已ノ品行ヲソノ麥  
 酒ニ入タレバ。果シテ大ニ聲名ヲ得テ。遍ク英國印度ソノ  
 他屬邦ニ賞セラル。ニ至リ。○言行ノ誠實廉直ナルハ。凡  
 ソ事務ニ任ズルモノ。基礎ナリ。就中。商賈及ビ工人ノ誠

實廉直ニ於ルハ。兵士ノ氣節ニ於ルガ如ク。教徒ノ慈悲ニ  
 於ルガ如ク。須臾モ離ルベカラザルモノナリ。蓋レ何ナル  
 卑賤ナル職業ナリトモ。品行ノ正シキヲ習練スルタメ  
 ハ。目的アルベシ。休彌爾列爾自ラソノ師トナシタル石工  
 ノ事ヲ評シテ曰ク。ソノ置トコロノ一石コトニソノ本心  
 ニ。是ト許セルモノヲソノ中ニ藏セリトイヘリ。サレバ真  
 正ノ工人ハ。自ラソノ工事ヲ十分ニ心ヲ盡シ。堅固ニコレ  
 ヲ作シテ。決シテ草率ニセザルコトニ誇レリ。高尚ナル包辦  
 者ハ。ソノ承當シタル事件ヲ。正經ニ成シ完スルヲ以テ  
 務トセリ。貨物ヲ製造スルモ。正直ナル人ハ。ソノ出ストコ  
 ロノ品物完實ナルニ由テ。特ニソノ聲價ヲ得ルノミニア  
 ラズ。亦必ズ贏利ヲ得ルコトナリ。商人ハ。品物ヲ賣ルニ正經ニ

レテ詐偽ナケレバ名利トモニ弁テ得ラルベシ。巴倫道品  
 法國有英人ノ端正真實ナルハ英國利達昌盛ノ根源ナル  
 一ヲ論ジテイヘラク我輩或ハ欺詐奸巧ニ由リ或ハ理ニ  
 違ヒ分ヲ犯ニ由テ一時ハ利運ヲ得ルアリ然レドモ久シク  
 繼續スベカラズ蓋シ商賈工人品物ノ精良ナルモノヲ出  
 シ邦國ノ體面ヲ存スルハ特ニ剛勇敏捷ノミニテハ得  
 ベカラズ又ツノ聰明ツノ儉節ノミニテハ得ベカラズコ  
 レ首トシテ端正真實ナルニ由テ得ラルハコナリサレバ  
 英國及ビ他國ニ於テ商賈工人モレコノ徳ヲ失フトキハ  
 交易ノ道忽チ衰運ニ赴ムキツノ船舶各埠各港ヨリ逐ヒ  
 返サレ今日洋海ヲ蔽フテ人造ノ貨物ヲ運出シ天然ノ産  
 物ニ交易スルモノ速ニ滅失シテ見エザルニ至ルベシ

⑤ 商賈ノ端正信實ナルベキ事

貿易賣買ノ事ハ其他ノ職務ニ比スレバ最モ人ノ品行ヲ  
 試ムルモノナリ端正ナルト邪曲ナルト公平ナルト自ラ  
 私スルト誠實ナルト偽詐ナルトハコレニ由テ明白ニ呈  
 露セリ故ニ商賈ノ端正公平誠實ニシテ體面ヲ存スルモ  
 ハハ兵士ハ危難ハ中ニアリテ剛勇ヲ顯ハスモノニ比ス  
 ベシカクノ如キ人ハ必ズ他人ニ信任セラルコナリ抑  
 モ富商大賈或ハ銀舗ニテ毎日許多ノ金錢貨財ヲ店人經  
 紀人書辦等ノ僅ニ衣食ヲ營ル如キモノニ托スルニコレ  
 テ侵盜欺騙シテ信義ヲ破ルモノハ甚ダ少シコレヲ觀ル  
 トキハ人ハ品行端正真實ナルハハ人性ハ最モ常ナルモ  
 ハニテ最モ尊グベキモノナリ又巳ノ使役スル人ニ信任

スルガ如ク。高賈自他互ニ相信任スルノ誓約ヨリモ堅ク。今世風俗トナリ。尋常ノ事ニ思ヘドモ。モシ稀ニ有レナラバ。必ズ大ニ感ズベキナリ。上帝道學士查爾馬士曰。人ノ品行。ヨク他人ヲシテ倚信セシムルヲ驚クベシ。商賈徃々ニ許多ノ錢財ヲ。半地球ノ遠ニ居ル代辦者ニ托セリ。或ハツノ托スルトコロノ人ノ面ヲ識ラズ。特ニ他人ノ薦譽ニ由リテ。コレヲ信ズルヲナリ。カクノ如ク忠信ヲ以テ互ニ相交ルハ。誠ニ嘉スベキ行ト云ベシ。

③ 正經ナラザルノ利ハ。受用スルヲ能ハズ。英國ノ人民。一般ニ信實ニシテ偽ハラズ。各貴ベキ品行ヲ。ツノ職分ニ顯ハスト雖也。マタ自ラ私スルノ心ヨリ。欺詐姦狡ノ事ヲ爲シ。正經ナラザル利ヲ得ン。トテ謀ルモノア

リ。サレバ。賣買スル人。或ハ假物ヲ雜ヘ。布匹ヲ織ル人。他物ヲ以テ羊毛棉花ニ代ヘ。器具ヲ製スル人。或ハ鑄鐵ヲ以テ。鋼ニ代ヘ。或ハ目ナキ針ヲ賣リ。ツノ他種々ノ偽物ヲ造リ。人目ヲ購過スルモノアリ。然レカクノ如キ。トテ爲テ獲タルハ。ハハハハ利ハ決シテ受用スルヲ能ハズ。財貨ニ換ガタキ。貴重ノ物ヲ保存スルヲ能ハズ。所謂貴重ノ物ハ。即チ和平。安靜ナル心ナリ。蓋シ人ツノ心ノ和平安靜ナランガ爲ニ。外物ヲ助テ要スルヲナルニ。モシコノ心ヲ失ナバ。財貨アリトモ。何ノ益ヲカナスベキ。教大長拉的馬嘗テ利器匣ヨリ。僅ニ十邊士ノ價アル小刀ヲ。二邊士ニテ買タル時。言ケルハ。コノ無賴漢。我ヲ欺クノミナラス。彼自ラツノ自知ルハ。良心ヲ欺クト云リ。抑モ欺騙強迫等ニ由テ得タル金錢ハ。



水泡ノ如ク十分ニ澎漲スレバ忽ニ破碎スベシ或ハ幸ニ  
贏利ヲ得テ一生ヲ全ストモ來生ノ罪責追ルベカラサレ  
バ幸福トハイフベカラザルナリ

⑤品行ニ一種ノ財寶ナリ  
端正信實ナル人ハ詐謀詭計ヲ行フ人ノ如クニ急速ニ富  
ヲ致スト能ハズ然レバノ發達亨通スルヲ真正ニシテ且  
シ堅固ナリ故ニ人或ハ一時失敗困蹙スルトモ端正信實  
ナル品行ヲ壞ルヲナカレ寧盡ク身外百物ヲ失フトモ一  
己ノ品行ヲ守リ全クセヨ蓋シ品行ノ端正信實ナルハ一  
種ノ財寶ニシテ金銀ヨリモ重シ故ニ人苟モ毅然トシテ  
コレヲ守リ一生ノ旅程ヲ行ハバ福運ノ至ルヲハ必ズ疑フ  
ルベカラズ窩圖窩士ノ詩ニ曰ク

David Barclay

人ノ常ニ信義ヲ守リ他人ニ委任セララルモノハ身ヲ  
降シテ世間ノ聲名財利ヲ求ムルヲナシ然ドモ聲名財  
利時雨ノ降ルガ如ク必ズツノ人ノ頭上ニ集リ落ルナ  
リ

⑤大關罷克禮ノ事

商賈ヲ業トシテ高尚ノ心志アリ端正信實ノ品行アルモ  
ノ表樣トナサンガ爲ニ大關罷克禮ノ生平ヲ略述スベ  
シ即チ有名ノ書「アポロジャイ」ヲアセテエーカスヲ著ハセル羅伯  
罷克禮ノ孫ナリ多年ノ間チーサイドニ於テ大屋ヲ有テ亞  
米利加人ト互市ヲ做コヲ務シガ偶英國トコノ新州府ト  
交戦起リ罷克禮ハ沙伯ノ持論ノ如ク深クコノ戦ヲ作ス  
コトヲ惡ミケレバ全ク賣買ノ事ヲ輟タリ罷克禮商人タリ

此時才能智識信實勢力アルヲ以テ卓然トシテ衆ニ顯レ  
 商人ヲ止タル後ハ廣ク慈惠ヲ施シ國民ニ忠愛ナルヲ以  
 テ巍然トシテ獨リ高クツノ端正信實ナルヲ他人ノ寶鑑  
 トナレリ一言口ヨリ出レバ契約ハ如ク後ニ至リ決シテ  
 コレニ違フナシ亦良善ノ教徒亦真正ノ君子ナリサレバ  
 コノ時英國ノ相臣許多ノ事件ノ決シガタキモノハツノ  
 勸諭ヲ望ミ求ケテ嘗テ百姓議院ニ於テ亞米利加ノ事ヲ  
 議論セシガ大ニ勞爾德挪士ニ賞贊セラレ他人ノ說ニ超  
 過セリトイハレケリ罷克禮ツノ住スル售爾單斯的ニ近  
 トコロニ一ノ工事院ヲ創築シテ貧民ノ性情善者ノ安樂  
 及ビ自主ノ源トナサシメタリマタ牙買加ニ一萬金ニ値  
 ル産業已ガ所有トナリケレバ忽チコノ地ニ屬スル黒奴

ヲ悉ク解免シ自由ヲ得セシメシコアリ罷克禮ハ自ラ已  
 ノ遺書ヲ行ノ人トイフベシツノ平生積貯セル大財ヲ生  
 時ニツノ親戚ニ分遺シテ各ツノ職業ヲ勉メタレバ死  
 セザル内ニコレ等ノ親族ノ富高大賈トナルヲ見ルニ及  
 ビタリ現今有名ノ商賈ガル子一氏ハンバレイ氏勃古斯敦氏ノ  
 如キ皆昔レ職業ヲ始タルトキ罷克禮ノ幫助ノ恩ヲ受ケ  
 勸戒ノ益ヲ得タリト感シアヘリ誠ニカクノ如キ人ハ英  
 國ノ高賈ノ爲ニ端正信實ノ表樣ヲ立ルモノト云ベシ

斯邁爾斯自助論第九編終



Faint bleed-through text from the reverse side of the page, including characters like '斯邁爾斯', '自助論', and '第九編'.

